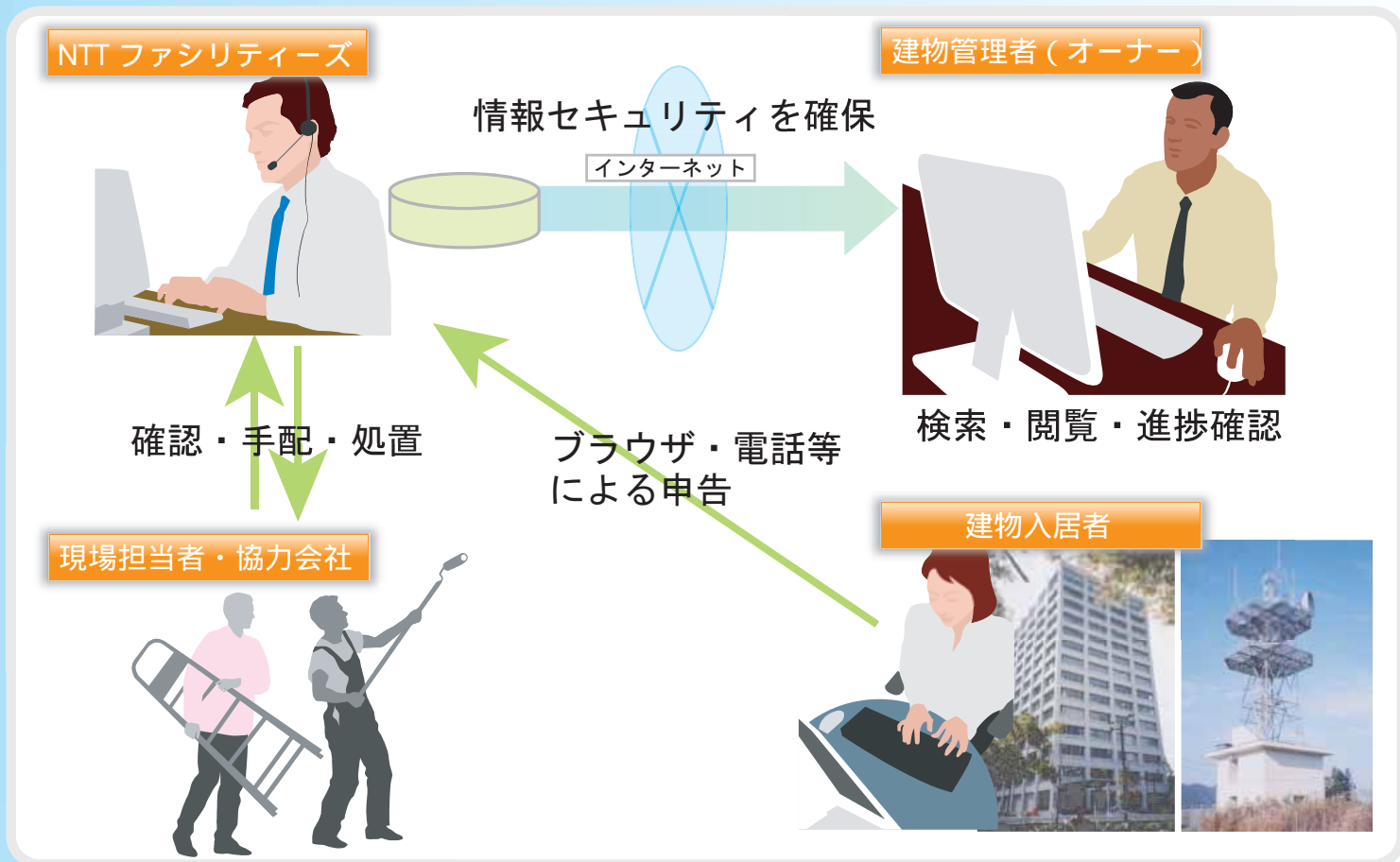


建物 110 番システムの概要

NTTファシリティーズが構築した「建物 110 番システム」とは、土地・建物等のファシリティにおける「不具合」をスキル者が直接受け情報化し、安全・確実・スピーディに処理するものです。



建物 110 番 の 4 つのメリット

- 1 受付対応・手配処置業務をスムーズに実施**

業務の各段階ごとに入力支援機能を用いて管理に必要なデータを登録。検索機能や一覧表示による進捗確認で漏れのない確実な業務実施・進捗管理を実現します。
- 2 顧客満足度の高いスピーディなサービスを実現**

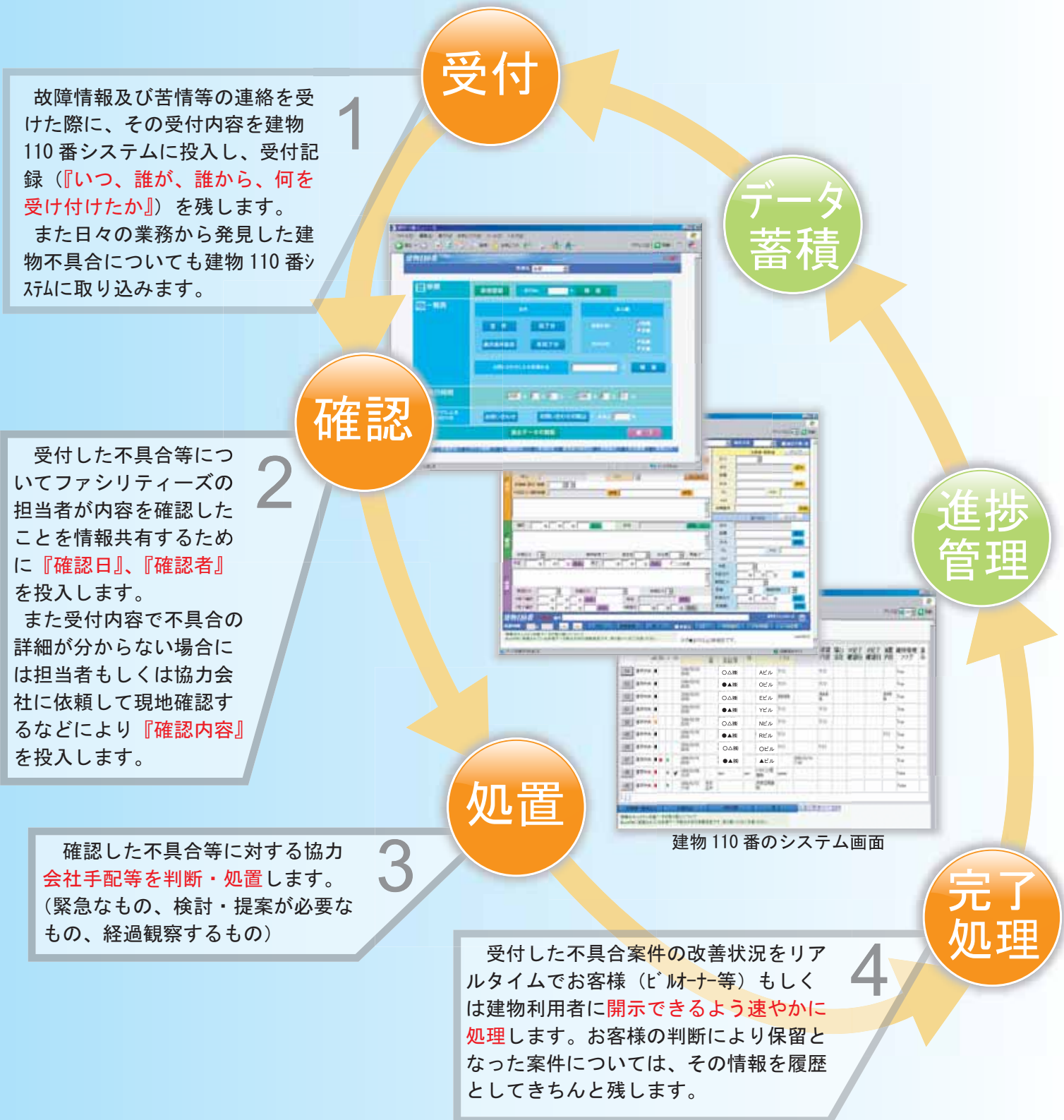
インターネットでリアルタイムに進捗状況を把握できるため、利用者からのお問い合わせに確実かつスピーディに対応することができます。
- 3 蓄積したデータを FMPDCA サイクルに活用**

蓄積された履歴データの傾向分析により、建物ごとの故障発生やお客様の特徴を把握し、最適な修繕・投資計画作成などの経営判断を支援します。
- 4 情報セキュリティを確保**

利用されるお客様毎に情報の制限を行います（建物や会社、担当者など）。さらに送受信情報を暗号化することで情報の漏えい等を防止します。

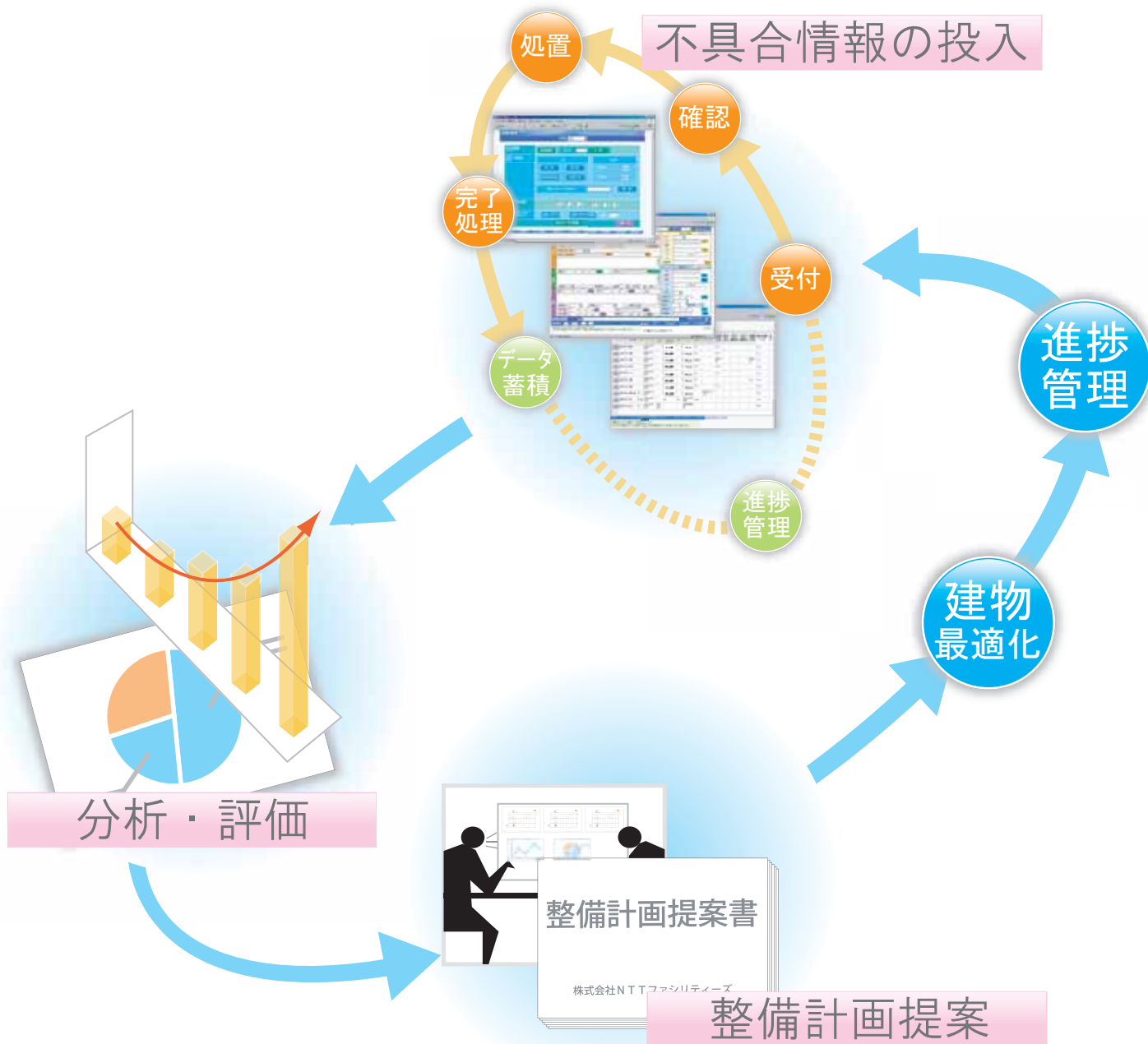
建物 110 番システムの詳細

不具合受付から完了までの状況を一覧表により確認し、次にどのようなアクションを取ればよいか、提案漏れの案件が無い、保留もしくは経過観察の案件で現在計画中の工事と関連出来る案件が無いかなどのチェックを、「受付」「確認」「処置」「完了」の関連フェーズに分けて管理を行います。



建物 110 番システムの展開

建物110番システムは、ファシリティにおけるあらゆる不具合の情報を把握して、FMの関係者が進捗状況に応じた共通の情報を持つことを可能とし、安全・確実で迅速かつ効率的に不具合を解消します。今後は更に蓄積されたデータ分析・活用を行い、経営者の意思決定や事業計画などへの強力な支援ツールとして展開していきます。



建物の最適化を目指した 不具合マネジメント